

森林計画学会・林業経済学会連携シンポジウム
次世代の森林・林業技術者の育成と森林・林業再生プラン

森林・林業再生プランを進める上で、森林・林業に関わる高度な技術者の育成が重要な課題となっており、市町村レベルの森林行政を強化するためにこれを支援する「日本型フォレスター」、森林経営の集約化を進めるために「森林施業プランナー」の育成が現在進められています。一方で、日本では、森林・林業に関わる高度な技術者について、どのような知識や能力が必要か？といった技術者の専門性に関する掘り下げた議論が十分に行われてきたとは言えません。

そこで、これまでの准フォレスターや森林施業プランナーなど行政による人材育成の取り組み、大学における人材育成の取り組みについて振り返りつつ、これから森林・林業の再生を進める上でどのような森林・林業技術者が必要なのか、またそれに対して学会や教育研究機関はどのように貢献できるのかについて議論の場を設けることとし、本研究会を企画しました。

皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

日時 2012年9月26日 午後1時～5時

場所 東京大学中島ホール

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/nakashima/tebiki.pdf>

プログラム

話題提供

枚田邦宏（鹿児島大学） 森林・林業再生プランにおける人材育成と大学教育

田村典江（自然産業研究所） フォレスター候補者の実態調査と日本型フォレスターへの期待

村上拓彦（新潟大学） フォレスターをめざせ！－新潟大学農学部の技術者教育プログラム－

竹島喜芳（中部大学） 外側から見た林業と林業再生に必要な人材の育て方

総合討論

主催 林業経済学会、森林計画学会

問合せ先：

森林計画学会 高橋正義（森林総研北海道支所、martaka@ffpri.affrc.go.jp）

林業経済学会 柿澤宏昭（北海道大学農学研究院、kaki@for.agr.hokudai.ac.jp）